

2019
11/2
SAT

高齢社会とすまい

- 老いを知り 建築士ができることを考える -



セミナー
in 京都

在宅で生活する高齢者が増加するなか、住環境の充実は必要不可欠です。そこで、建築士の立場から高齢者やその家族にとって快適な住まいとは何かを考えていきます。また、自ら高齢者体験を通して高齢者の心と体を知り、これからの設計に活かしていただきたい。

第1部 13:00 ~

講演

建築士の立場からみる福祉とは

福祉にかかわる職業は様々ななかで建築士としてのかかわり方を考える



講師：竹中美智子氏

愛知建築士会 / まちづくり委員会 / 福祉部会部長
一級建築士 / 社会福祉士 / 介護支援専門員
日本女子大学家政学部住居学科卒業後、
某衛生陶器メーカーにてバリアフリーデザイン
などの空間プレゼンテーションを行い、1年間
イギリス・リバプールにてコミュニティ・アーキテクトについて体験する。
帰国後社会福祉の大学院に行き社会福祉士となる。コンサルタント会社
などを経て、2012年より株式会社 DEN 代表取締役、福祉用具貸与
事業所や設計事務所などを行っている。

第2部 14:30 ~

体験

80歳になって 高齢者のココロとカラダを知ろう！

高齢者疑似体験プログラム『うらしま太郎』
を装着し"老いる"ということを知る



work
shop

建築士として何ができるのか？

高齢者体験をとおして、建築士ができること
とはより良いすまいとは何か？を考える

とき 2019年11月2日(土)
13:00 ~ 17:00 (12:30 受付開始)

ところ ひと・まち交流館 京都 地下1階ワークショップルーム2
京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町83番地の1
(河原町五条下る東側)

定員 50名 ※先着順
参加費 学生 / 500円 会員 / 1,000円 一般 / 1,500円

服装 ベタ靴、パンツスタイル

CPD 4単位

締切 2019年10月20日(日)

申込 下記の建築士会事務局宛に
FAX またはメール

主催 近畿建築士会協議会女性部会

当日連絡先 090-3354-6804 (建築士会携帯)



アクセス

- [バス] 市バス 4, 17, 205号系統「河原町正面」下車
- [電車] 京阪電車「清水五条」下車 徒歩8分
地下鉄烏丸線「五条」下車 徒歩10分
- [車] 立体駐車場 最初の1時間410円以降30分ごとに200円

問い合わせ / 申し込み FAX またはメールからお申込ください FAX 0742-33-4333

(一社) 奈良県建築士会 事務局 mail: jimukyoku@nara-kenchikushikai.or.jp メールでお申し込みの方 ▶

問い合わせ / TEL 0742-30-3111

※レクリエーション保険加入のため年齢を必ずご記入ください。※当日の連絡など本セミナーの連絡にのみ使用します。必ずご記入ください。

氏名 [] 才] 携帯番号

住所 府・県

CPD 番号

※いずれかに○

会 員 / 一 般 / 学 生

※前日及び当日のキャンセルは、会費を後日請求させていただきます

